

三鷹市市民体育施設利用者懇談会「市長への意見及び提案」への対応表（令和5年11月1日作成）

令和4年度（令和5年3月31日提出）1/2

番号	大タイトル	小番号	小タイトル	市民の意見及び提案	対応状況	対応状況の内容	
1	市民体育施設の運営について	1	使用料金について	学生割引等の導入も含め施設使用料について見直しを検討してほしい。	手法を変更して対応	プール、トレーニングルーム及びランニング走路の個人利用について、令和4年度にスポーツ・生涯学習個人利用市民カード導入に合わせて回数券を導入しました。	
				キャンセル料金の発生が使用日から起算して7日間であると、参加人数が確定せず使用しにくいので、使用日3日前まではキャンセル料がかからない仕組みの導入を考えてほしい。	対応困難	ご意見・ご要望があることは承知しておりますが、施設の有効利用の観点からキャンセルがあった場合に次のご利用者に施設を利用いただきたいこともあり、現行制度での運用が適切であると考えています。	
		2	SUBARU総合スポーツセンタースポーツ教室の開催について	幅広い年代の方が参加できるよう夜区分の枠数を拡充してほしい。	検討中	夜間の利用状況、利用者ニーズを把握し枠数の拡充を検討してまいります。	
				アンケート（インターネットを含む）については、参加した教室に関する意見のほかに、SUBARU総合スポーツセンター全般に関する意見についても回答できるよう様式等について工夫してほしい。	対応済み	館内にご意見箱を設置し、SUBARU総合スポーツセンターを含めたご意見・ご要望を汲み取る仕組みを継続して実施しています。また、インターネットでご意見をいただく仕組みもありますので、ご意見を広くいただけるよう周知に努めます。	
				感染症の影響に伴う教室中止に係る返金対応が遅いので、中止分の料金を他の教室の受講料に充てられるような仕組みを考えてほしい。	手法を変更して対応	教室中止の際に、速やかに返金ができるよう対応します。	
				インターネット上で教室申込が容易にできるよう検討してほしい。	一部対応済み	教室申込につきましては、インターネット環境から教室申込ができるようになっております。抽選後の最終申込手続き、お支払い（オンライン決済）については、インターネット環境からの手続きとになっていませんので、改善に向けて検討します。	
				スポーツ教室等のチラシが作成され、ホームページでの公開や施設での配布がされているが、紙面がわかりづらいので、指導者の顔写真や参加者の声の掲載等、誰が見てもわかるように工夫してほしい。	一部対応済み	教室の内容説明などを掲載し、わかりやすい紙面やホームページづくりに取り組めます。	
		3	大沢総合グラウンドについて	利用率の向上について	土日祝日は混んでいるが、平日の日中は空いているということに対して、施設利用率の向上に向けて企業や学校等への貸し出しや、平日及び昼間の時間の貸し出し等、より柔軟な対応ができるとうい。	対応済み	特定の企業、学校への貸し出しは行っておりませんが、企業や学校に対して団体登録を促し、利用の促進を図ってまいります。
					三鷹市民以外の方も含めた利用率の向上を目指してはどうか。	検討中	市外団体については、効果的なPR手法等受入拡大に向けて検討します。
				その他	ゴルフ人口が増加しているため、プラスチック製のボールで行うゴルフ教室の開催を検討してみてもどうか。	検討中	大沢総合グラウンドにおいては、テニス教室や軟式野球教室を実施しております。今後も種目の拡充について検討し、利用率の向上を図ります。
					野球場C、D、E面側に、熱中症対策や利便性向上の観点から飲料用自動販売機を設置してほしい。	対応困難	C、D、E面側は、道が狭く設置が難しいことや、球場内では缶の補充業者の出入りが自由にできないことから、設置が難しいところです。熱中症の観点では、C、D、E面側には水飲み場も設置していますので、自販機のお買い求めは従来通り管理棟までのご足労をお願いいたします。
		4	元気創造プラザについて	野球場内に日よけ用テント等を収納できるスペースを確保してほしい。	検討中	現状の施設、管理体制では対応が難しいところですが、今後、野球場でのテント使用率が高くなるなど、ニーズを踏まえながら必要に応じて検討します。	
				スポーツ活動だけでなく文化活動等、総合的に楽しめるようなスポーツと文化が融合した施設となるよう取り組んでほしい。	対応済み	三鷹中央防災公園・元気創造プラザの全館融合事業として令和4年度から「まるごとウェルカムデー」を開催しています。防災センターや生涯学習センター等、各フロアの事業紹介等を行っており、スポーツ事業としてもスポーツ教室の無料体験会や「ポッチャみたかカップ」のご案内を行っています。本取り組みは市のホームページや市報、チラシ等において周知しており、今後も進めていく予定です。	
			普段使用している施設以外を知る機会の創出のため施設全体に係るワークショップを積極的に開催してほしい。また、開催についてホームページ等で周知してほしい。				

三鷹市市民体育施設利用者懇談会「市長への意見及び提案」への対応表（令和5年11月1日作成）

令和4年度（令和5年3月31日提出）2/2

番号	大タイトル	小番号	小タイトル	市民の意見及び提案	対応状況	対応状況の内容
2	市民体育施設の設備等について	1	SUBARU総合スポーツセンターについて	自転車を駐輪できる場所が少ないため、スペースを増やしてほしい。	対応済み	西広場に臨時駐輪場を設定し、利便性の向上を図っています。
		2	大沢総合グラウンド管理事務所等における設備の拡充	捻挫等の怪我及び熱中症対策で使用する氷を用意するために、製氷機等を設置してはどうか。	対応済み	怪我及び熱中症対策のため、管理棟において氷を渡せるようにしています。掲示等利用者にわかりやすい表示に努めます。
3	新しい生活様式におけるスポーツを通じた健康づくりについて	1	施設の混雑情報の提供	感染症対策の一環として、インターネット等で施設の混雑状況がわかるようなシステムの導入をしてほしい。	検討中	プールや種目別個人利用など混雑状況について、SNSで発信をしております。利用者のニーズを把握し、必要に応じて検討します。
		2	オンラインを活用したスポーツ教室及び関連動画の充実	新型コロナウイルスが終息しても引き続き、ZOOM等を活用したリアルタイムでのスポーツ教室（ヨガ・ピラティス）を継続して実施してほしい。	対応見込み	オンライン教室の導入については令和5年度にテスト運用を実施します。今後、オンライン教室を開催できるよう調整いたします。
		3	「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリの活用について	地域ポイントとの連携をより強化し、アプリ内で貯めたポイントの地域通貨への還元や、アプリ内で情報発信、ゲーミフィケーションのような仕組みを持たせる等、限定的な用途だけでなく、更なる活用を検討してほしい。	一部対応済み	「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリと「みたか地域ポイント」アプリについて、アプリを通じてみたか地域ポイントを獲得できるよう、令和5年度中にアプリ間連携に向けたシステム改修を行います。 また、アプリ内での情報発信やゲーミフィケーションの要素等については、ユーザーに飽きられず使い続けていただくアプリとなるよう、手法について検討してまいります。
			地域ポイントを施設使用や教室参加に活用できる仕組みも導入してほしい。	対応済み	令和4年12月1日よりSUBARU総合スポーツセンター、弓道場・アーチェリー場（団体利用のみ）、新川テニスコート、大沢総合グラウンド、学校開放体育室の施設使用料のほか、スポーツ教室、健康・体力相談等について、地域ポイントでの購入が可能となっております。 また、令和5年2月28日より元気創造プラザ、新川テニスコート、大沢総合グラウンドに設置している自動券売機での決済が可能となりました。	
4	スポーツ指導者の育成等について	1	スポーツスキルを持った市民の活躍	特別なスポーツの知識や技術を持った市民が、他の市民に指導をし、最終的に市民同士の交流が広がるような「スキルシェア事業」を検討してほしい。	検討中	手法も含め実施の可能性について検討します。
		2	指導者の育成	子どもたちにスポーツの競技性だけでなく楽しさについても教えられるよう、どのような指導や指導者が必要か、再度見直してほしい。 市で指導方針のマニュアル作成を検討してほしい。	対応見込み	三鷹市体育協会と連携して、指導者を養成する研修会などを行っています。今後、部活動の地域化など、子どもを指導する場面が増えることも想定されますので、教育委員会や体育協会、スポーツと文化財団と協力して進めます。
5	提言内容への対応状況の公表について			提言の結果、どのような対応がなされたのか市民等にわかるよう公表してほしい。	対応見込み	令和5年度中に、市ホームページで公表いたします。